

物件番号 2 中央区黒門二区 5 6 番

物件確認事項
(配布資料)

表 題 部 (土地の表示)		調製	平成5年2月10日	不動産番号	2900000059990
地図番号	余白	筆界特定	余白		
所 在	福岡市中央区黒門二区				余白
① 地 番	② 地 目	③ 地 積	m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕	
78番	宅地	102	77	余白	
56番	余白	余白		①変更 〔昭和38年7月15日〕	
余白	余白	余白		昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成5年2月10日	
余白	余白	102	80	③錯誤 〔令和7年9月18日〕	

権 利 部 (甲 区) (所 有 権 に 関 す る 事 項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権保存	昭和28年7月4日 第13684号	所有者 福 岡 市 順位1番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成5年2月10日



これは登記記録に記録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に記録されている事項はない。

令和7年9月29日

福岡法務局

登記官

檀 英 俊



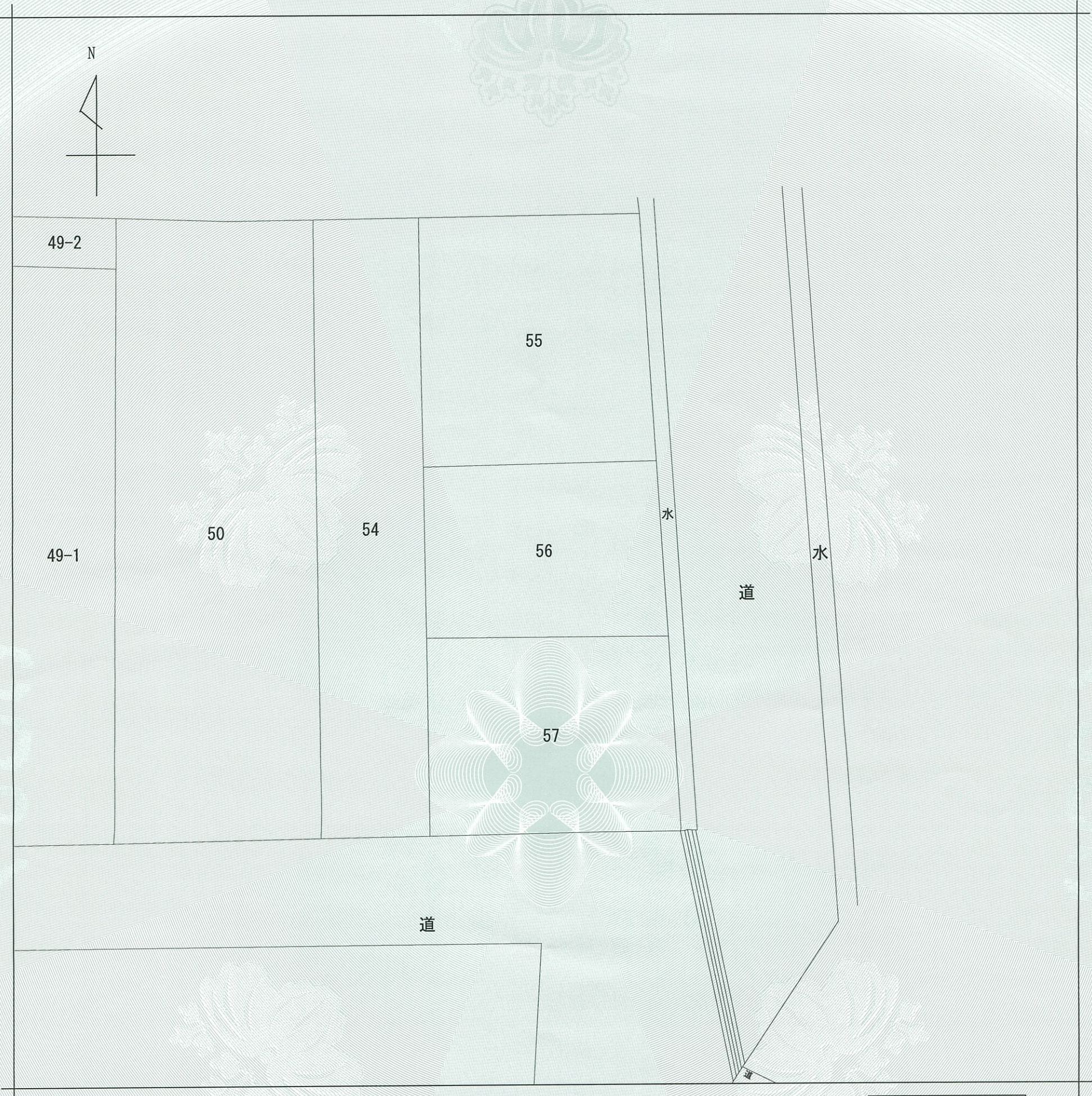
* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人（所有者）の相続人からの申出に基づき、

登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

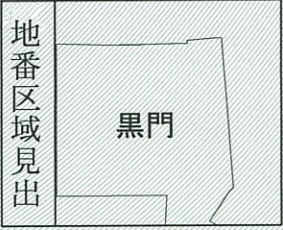
* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

1 整理番号 D79134 (1 / 2)

1 / 1



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請 求 部 分	所 在		福岡市中央区黒門二区				地 番		56番		
出 力 縮 尺	縮尺不明		精 度 区 分		座 標 系 又 号 番 号 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日						備 付 年 月 日 (原図)				補 事 記 項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

請求番号：74-1
(1/1)

令和7年9月29日
福岡法務局
登記官
檀英俊



公用

公用

登記年月日： 令和7年9月18日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年9月29日 福岡法務局

登記官

檀英俊



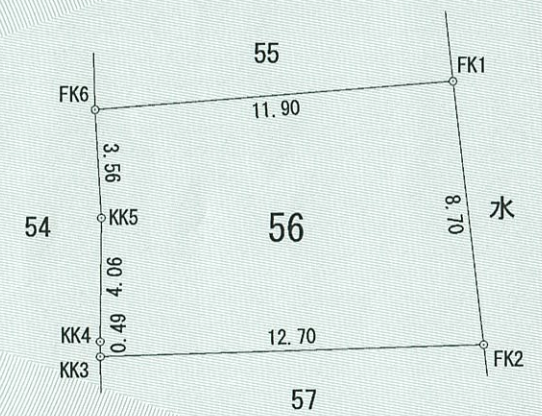
地番	56番	地積測量図
土地の所在	福岡市中央区黒門二区	



座標求積表				
地番	56番			
N0	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
FK1	65548.565	-58190.887	12.820	840332.603300
FK2	65539.916	-58189.933	-11.743	-769635.233588
KK3	65539.527	-58202.630	-12.700	-832351.992900
KK4	65540.023	-58202.633	0.058	3801.321334
KK5	65544.085	-58202.572	-0.120	-7865.290200
FK6	65547.643	-58202.753	11.685	765924.208455
合計				205.616401
合計面積				102.8082005
地積				102.80 m ²

多角点座標一覧表			
点名	X座標	Y座標	備考
2A939	65481.604	-58218.308	街区基準点
2A941	65438.823	-58238.227	街区基準点

測量年月日	令和7年8月4日
座標系	世界測地系 II 系



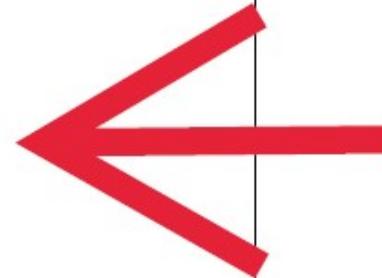
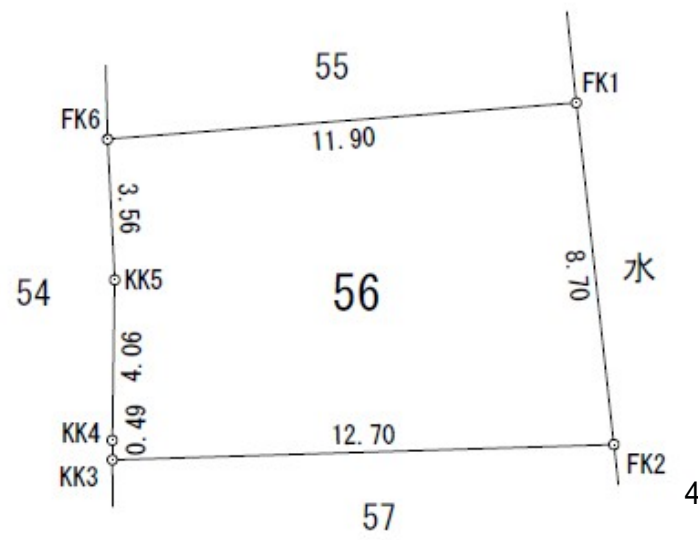
境界標の種類		
点名	種類	新・既
FK1	金属標	新設
FK2	金属標	新設
KK3	コンクリート杭	既
KK4	コンクリート杭	既
KK5	コンクリート杭	既
FK6	金属標	新設

報告書番号 2500030

作成者	一般社団法人 福岡市公共嘱託登記土地家屋調査士協会	嘱託者	福岡市長 高島宗一郎	縮尺	1/250
	会員 江島啓隆 (令和7年9月16日作成)				

全景

地番	56番
土地の所在	福岡市中央区黒門二区



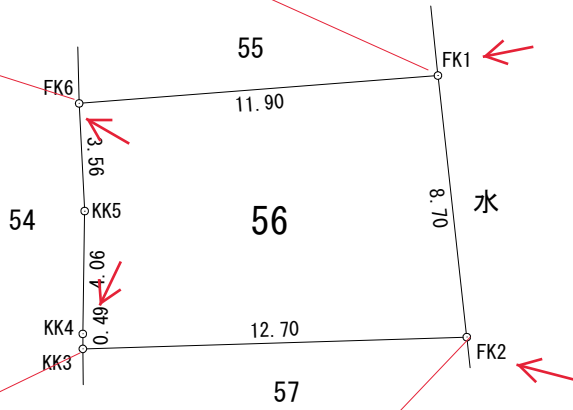
地 番 5 6 番
福岡市中央区黒門二区



座標求積表					
地 番	56番				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)	
FK1	65548.565	-58190.887	12.820	840332.603300	
FK2	65539.916	-58189.933	-11.743	-769635.233588	
KK3	65539.527	-58202.630	-12.700	-832351.992900	
KK4	65540.023	-58202.633	0.058	3801.321334	
KK5	65544.085	-58202.572	-0.120	-7865.290200	
FK6	65547.643	-58202.753	11.685	765924.208455	
合 計				205.616401	
合 計 面 積				102.8082005	
地 積				102.80 m ²	

多角点座標一覧表			
点 名	X座標	Y座標	備 考
2A939	65481.604	-58218.308	街区基準点
2A941	65438.823	-58238.227	街区基準点

測量年月日	令和7年8月4日
座標系	世界測地系Ⅱ系



境界標の種類		
点名	種 類	新・既
FK1	金属標	新設
FK2	金属標	新設
KK3	コンクリート杭	既
KK4	コンクリート杭	既
KK5	コンクリート杭	既
FK6	金属標	新設



作成者

報告書番号 2500030

令和 7 年 9 月 1 6 日作成)

島 宗 一 郎

縮尺

1 / 250

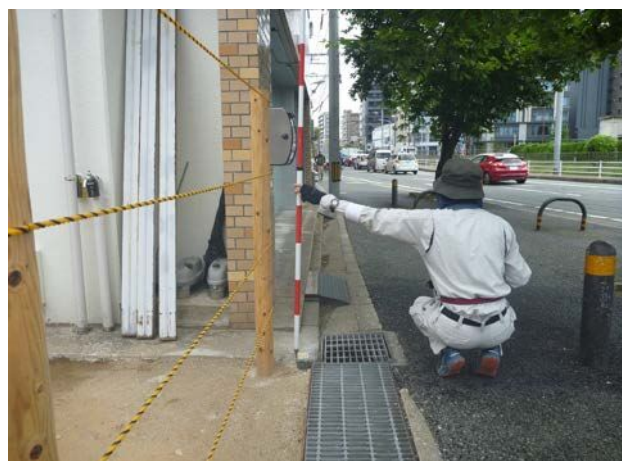
境 界 標 等 写 真

境 界 点



境界点名 近景 FK1

新設 福岡市 金属標



遠景 FK1

新設 福岡市 金属標



境界点名 近景 FK2

新設 福岡市 金属標



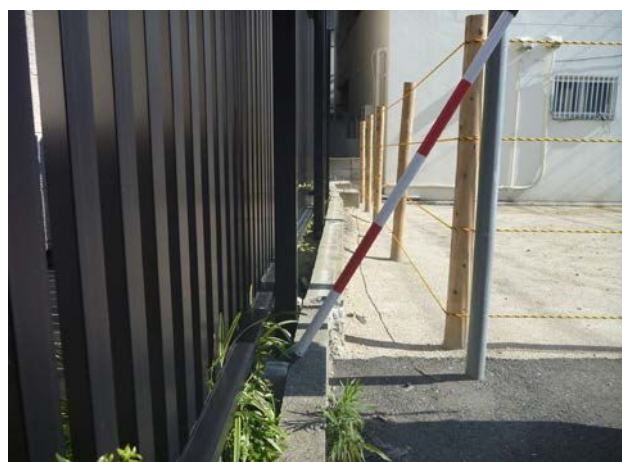
遠景 FK2

新設 福岡市 金属標



境界点名 近景 KK3

既設 コンクリート杭



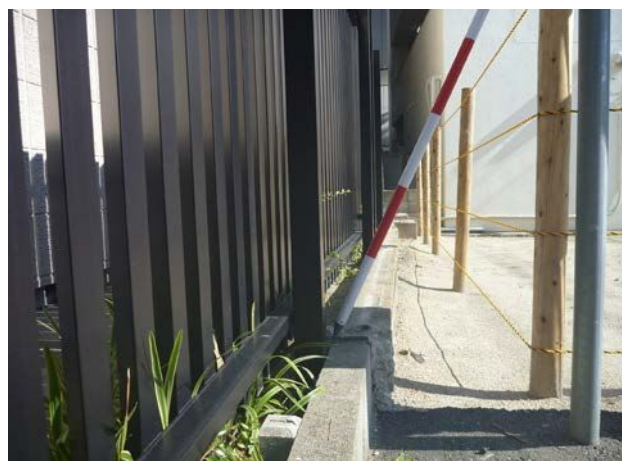
遠景 KK3

既設 コンクリート杭



境界点名 近景 KK4

既設 コンクリート杭



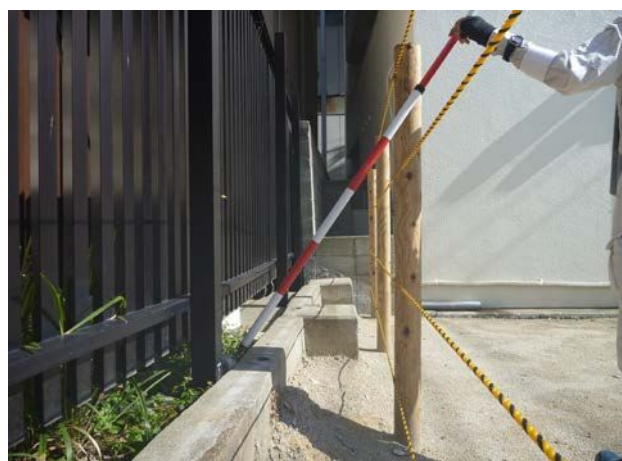
遠景 KK4

既設 コンクリート杭



境界点名 近景 KK5

既設 コンクリート杭



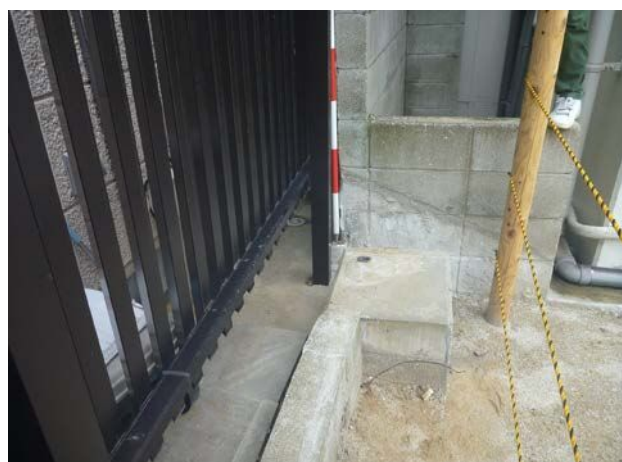
遠景 KK5

既設 コンクリート杭



境界点名 近景 FK6

新設 金属標

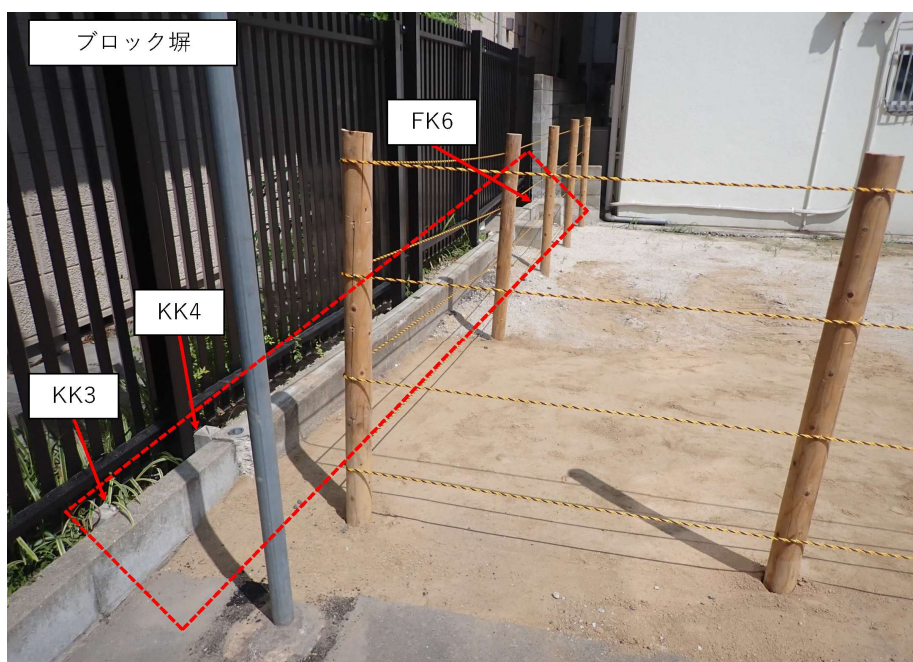
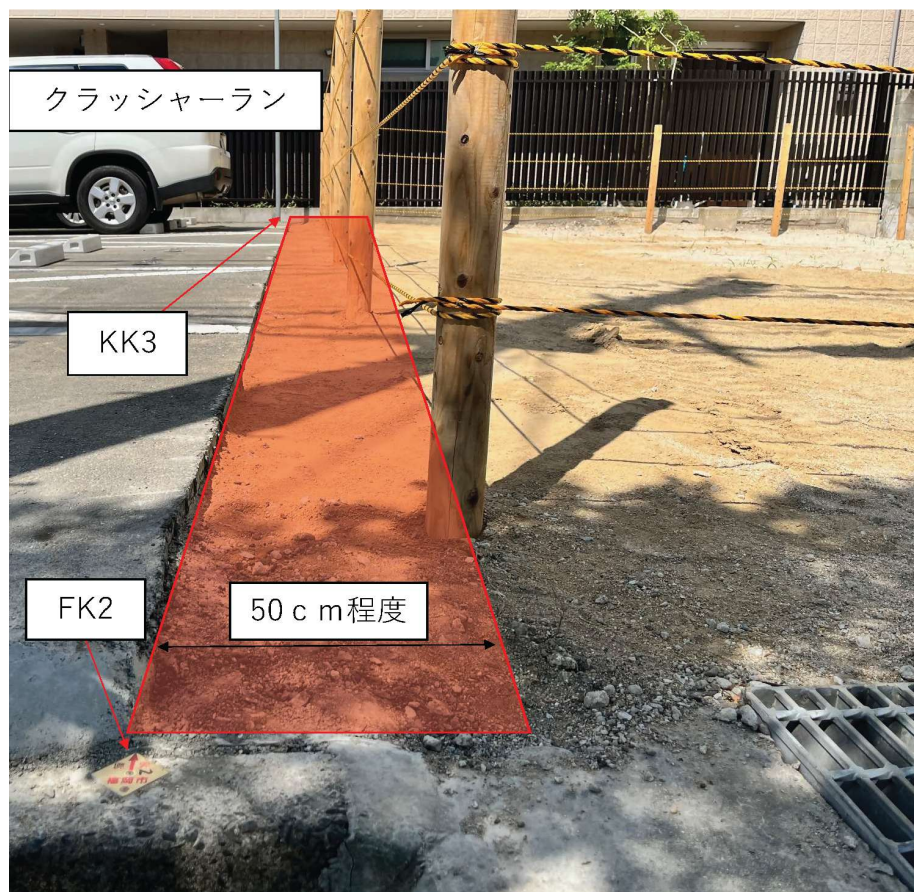


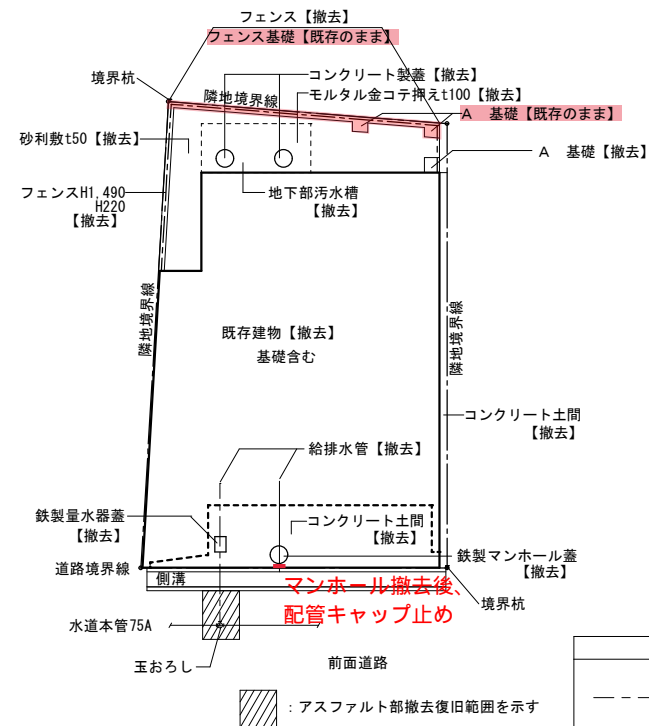
遠景 FK6

新設 金属標

残置物

	箇所
クラッシャーラン	FK2-KK3沿い50cm程度
ブロック塀	KK3-KK4、KK4-FK6間





境界杭

隣地境界線

隣地境界線

建物撤去後敷地部

購入土にて埋戻し(A種)整地
前面道路より50mm程度下げること

解体後、木柵+トコ-ブ' (4段) 設置

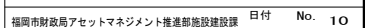
側溝

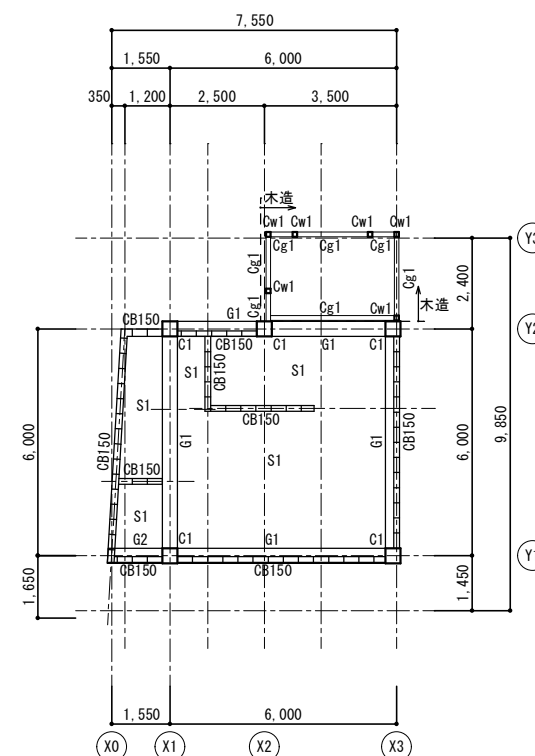
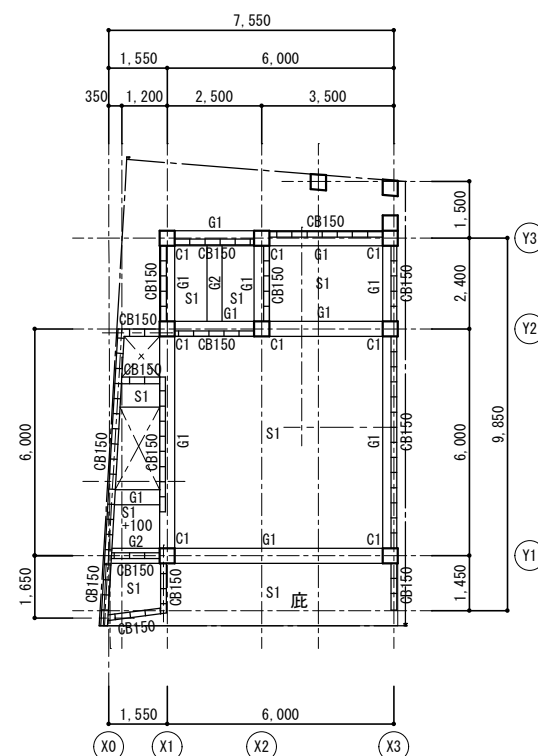
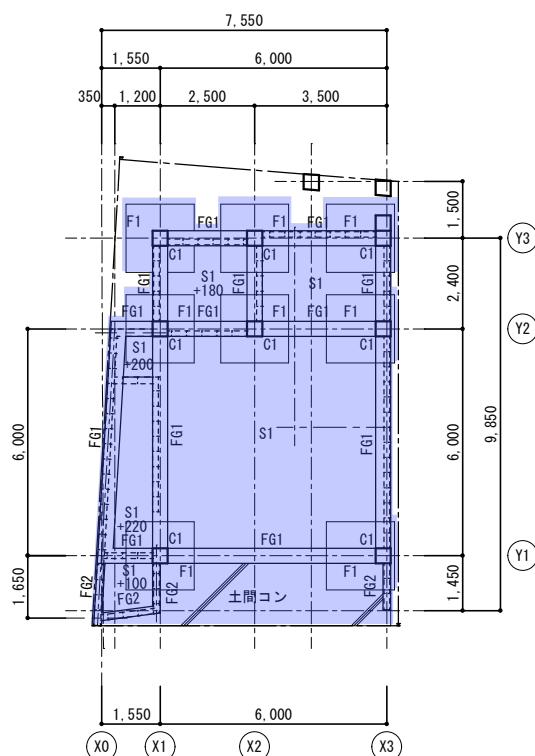
道路境界線

境界杭

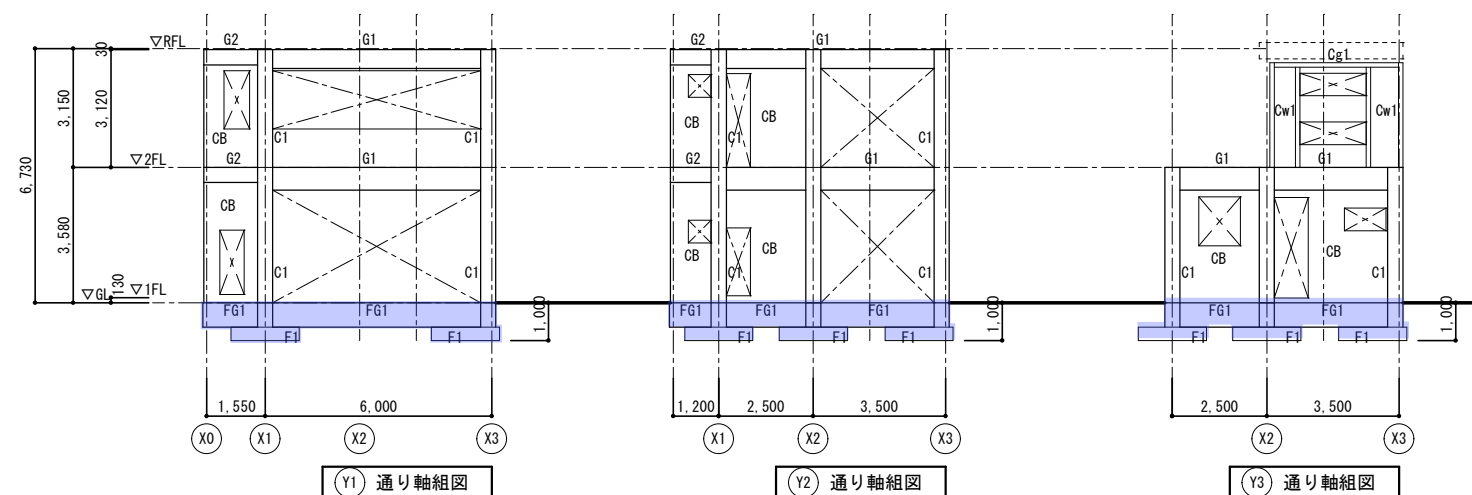
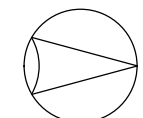
前面道路

：残置範圍

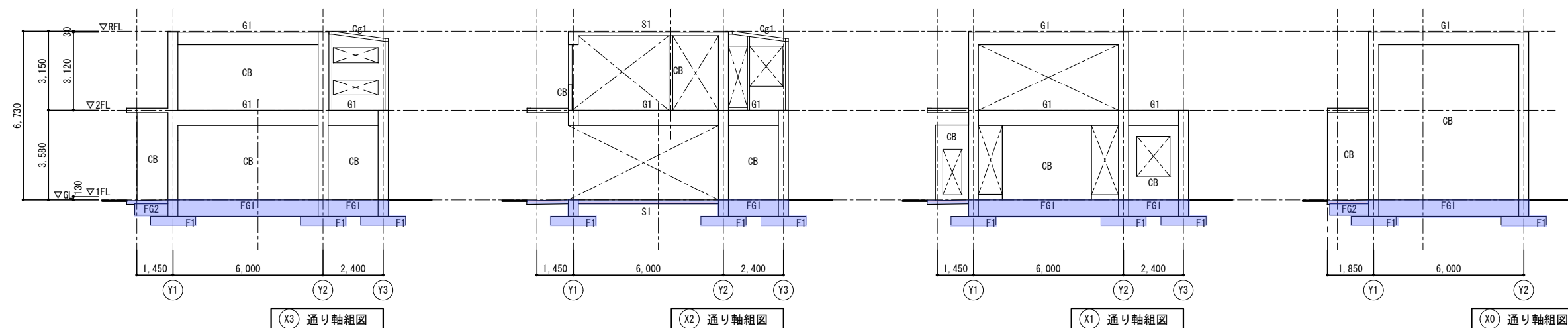




- | | | |
|---------|--------|----------------|
| C1 | RC柱 | 400×400 |
| G1 (2F) | RC梁 | 400×600 |
| G1 (RF) | RC梁 | 400×500 |
| G2 | RC梁 | 400×400 |
| F1 | 基礎 | 1800×1800×350H |
| FG1 | 地中梁 | 400×650 |
| FG2 | 地中梁 | 200×450 |
| S1 | RC床スラブ | t150 |
| Cw1 | 木柱 | 120×120 |
| Cg1 | 木梁 | 120×180 |
| CB | CB壁 | t150 |



: 撤去範圍



變更後

特記事項 この図面は簡易な実測により作成されたものです。敷地の大きさと建物の大きさには若干の誤差があると思われます。
地中部分は推測。

工事名	消防車庫黒門車庫解体工事		
図面名	構造図（参考図）	縮尺	1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課	日付	No.	1

覚 書

福岡市消防局長（以下「甲」という。）と福岡市中央区長（以下「乙」という。）は、道路に係る境界確認書を取り交わすにあたり、次の事項を確認したので、覚書として記録を残すものである。

- (1) 甲の所有する福岡市中央区黒門二区56番地内（以下「本件土地」という。）に、乙が管理する道路構造物（排水用グレーチング等）の一部（以下「当該物件」という。）が、越境していること。
- (2) 甲は本件土地における当該物件の現状を容認し、使用料等を請求しないものとする。
- (3) 当該物件の維持管理は乙が行い、当該物件に起因する第三者への被害に対する責任も乙が持つ。
- (4) 乙は当該物件を将来に於いて除却し、再構築する場合は境界線を再確認し、乙の敷地内に築造する。
- (5) 当該物件が支障になる場合は、乙は境界線を再確認し、当該物件の扱いについて甲と誠実に協議する。

- ・本覚書は土地の所有者に承継されるものである。
- ・本覚書を証するため、本書を二通作成し、甲・乙各一通を保有する。

令和 7 年 9 月 9 日

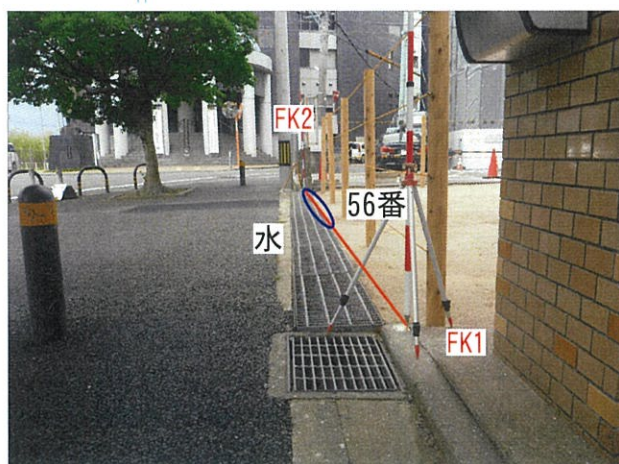
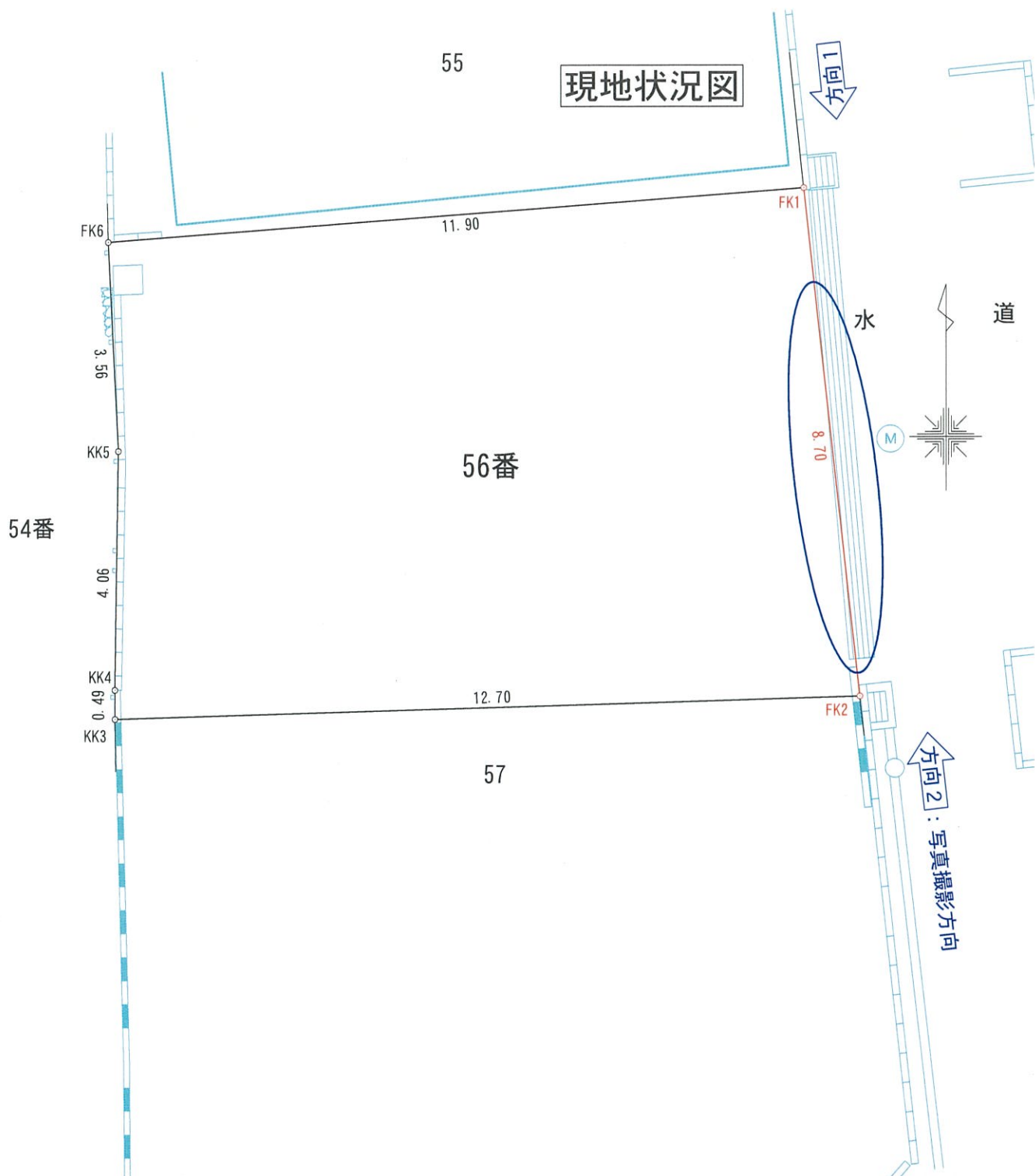
甲 福岡市中央区舞鶴三丁目9番7号

福岡市消防局長 牧田 哲治

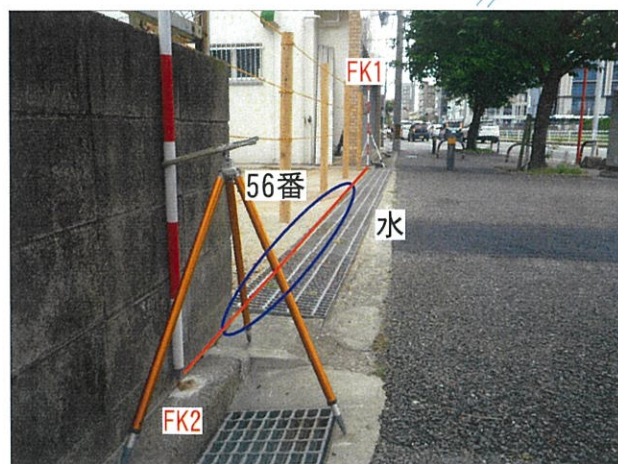
乙 福岡市中央区大名2丁目5番31号

福岡市中央区長 井口 宏樹





写真撮影方向1



写真撮影方向2

覚 書

（以下「甲」という。）と福岡市長（以下「乙」という。）は、次の事項を確認したので覚書として記録を残すものである。

- （１）乙が所有する土地（福岡市中央区黒門二区５６番）に甲が所有管理する工作物（タイル等）の一部（以下「当該物件」という。）が存在すること。
- （２）当該物件の維持管理は甲が行い、当該物件に起因する第三者への被害に対する責任については、甲乙で協議のうえ、決定するものとする。
- （３）甲は、甲の敷地（福岡市中央区黒門二区５４番）内に存する建物を解体する際など、適切な時期において当該物件の改修等を行う。再構築する場合は、境界線を再確認し、甲の敷地内に築造する。
- （４）当該物件が支障になる場合は、甲は境界線を再確認し、当該物件の扱いについて、乙と誠実に協議する。
- （５）本覚書は土地の所有権に承継されるものである。

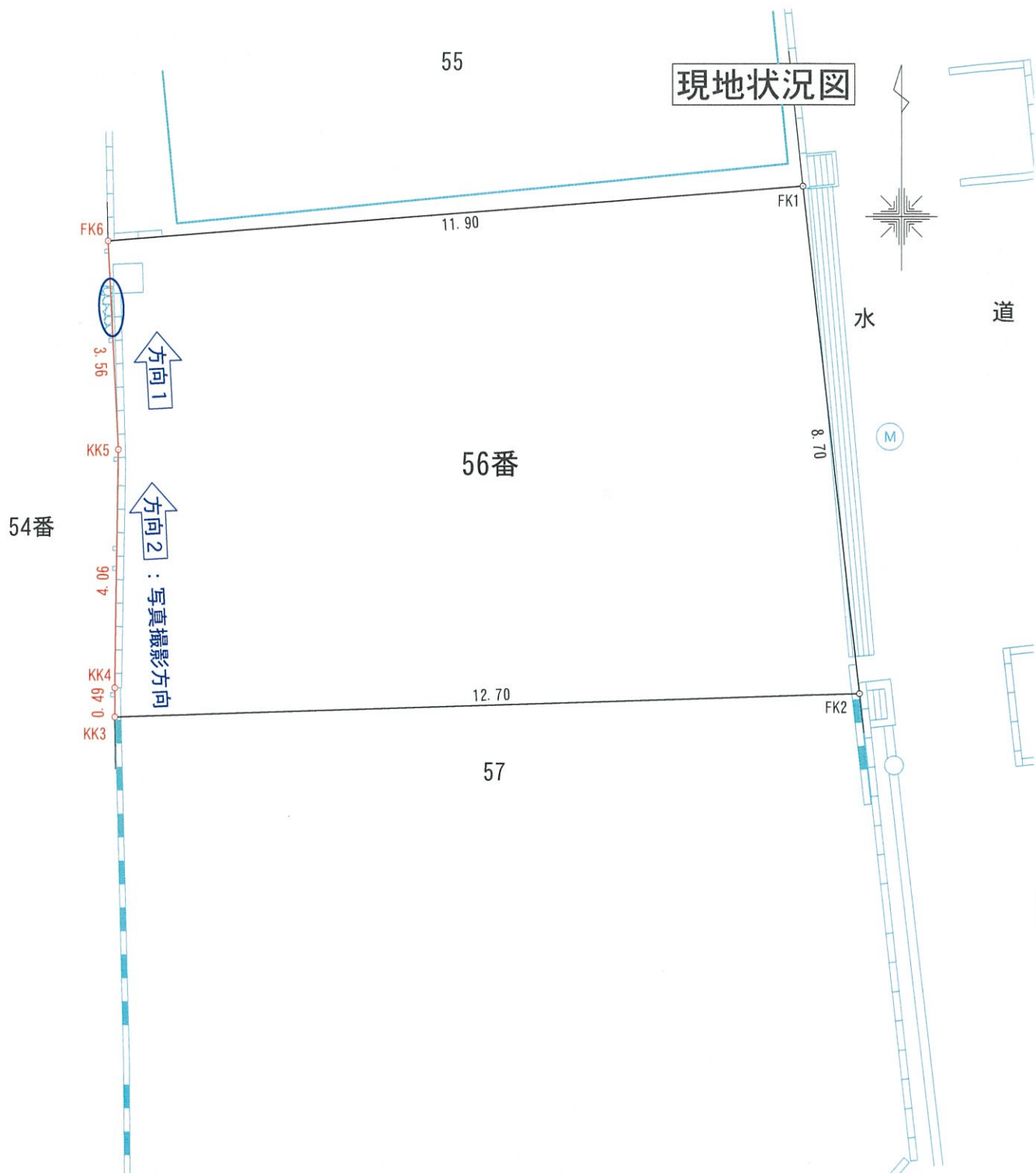
本覚書を証するため、本書を２通作成し、甲・乙各１通を保有する。

令和 7 年 9 月 12 日

甲

乙 福岡市中央区天神１丁目８番１号
福岡市長 高島 宗一郎





写真撮影方向1



写真撮影方向2

覚 書

（以下「甲」という。）と福岡市長（以下「乙」という。）は、次の事項を確認したので覚書として記録を残すものである。

- （１）乙が所有する土地（福岡市中央区黒門二区５６番）に甲が所有管理する工作物（コンクリートブロック）の一部（以下「当該物件」という。）が存在すること。
- （２）当該物件の維持管理は甲が行い、当該物件に起因する第三者への被害に対する責任については、甲乙で協議のうえ、決定するものとする。
- （３）甲は、甲の敷地（福岡市中央区黒門二区５５番）内に存する建物を解体する際など、適切な時期において当該物件の改修等を行う。再構築する場合は、境界線を再確認し、甲の敷地内に築造する。
- （４）当該物件が支障になる場合は、甲は境界線を再確認し、当該物件の扱いについて、乙と誠実に協議する。
- （５）本覚書は土地の所有権に承継されるものである。

本覚書を証するため、本書を２通作成し、甲・乙各１通を保有する。

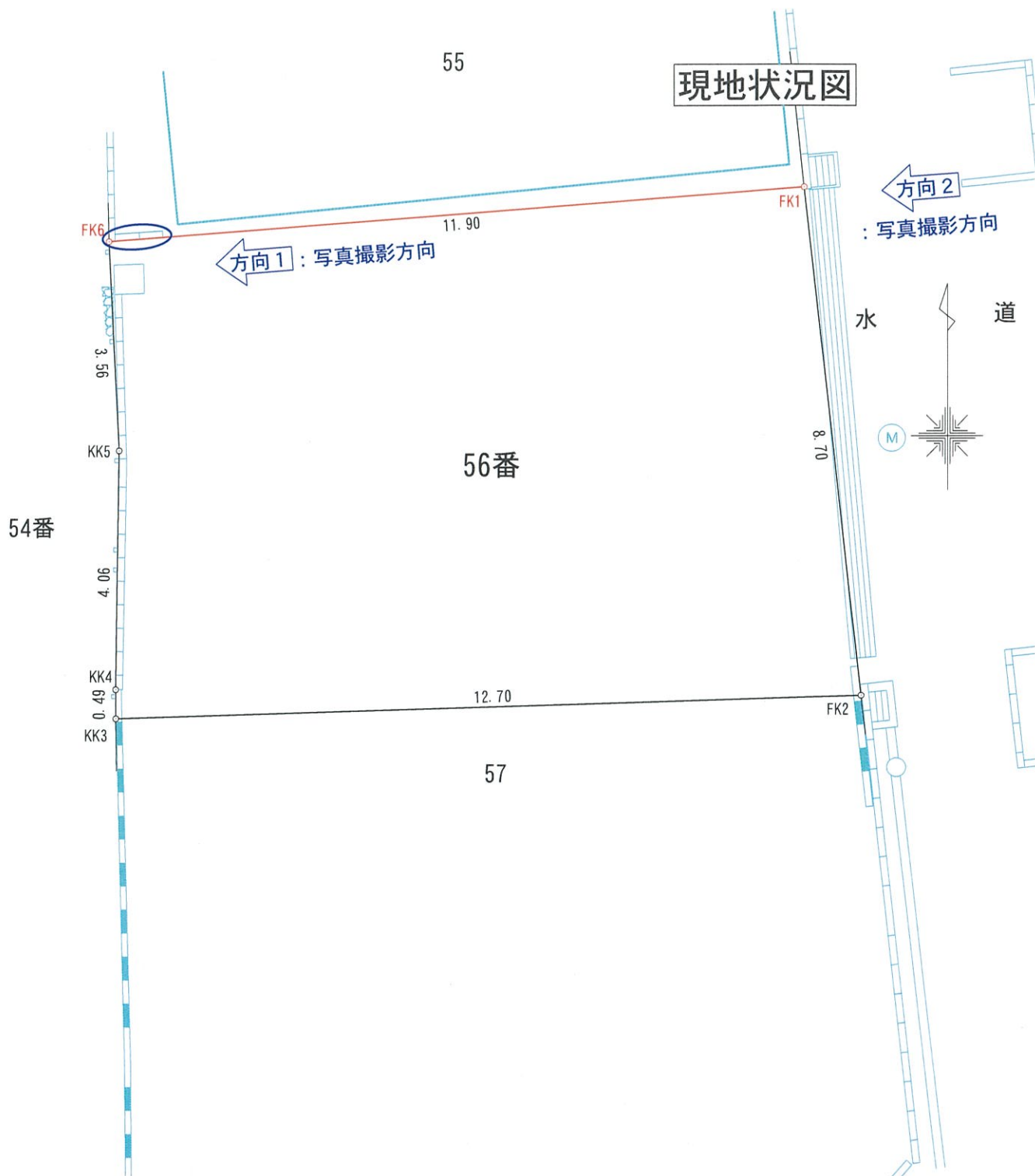
令和 7 年 9 月 / 日

甲

乙

福岡市中央区天神１丁目８番１号
福岡市長 高島 宗一郎

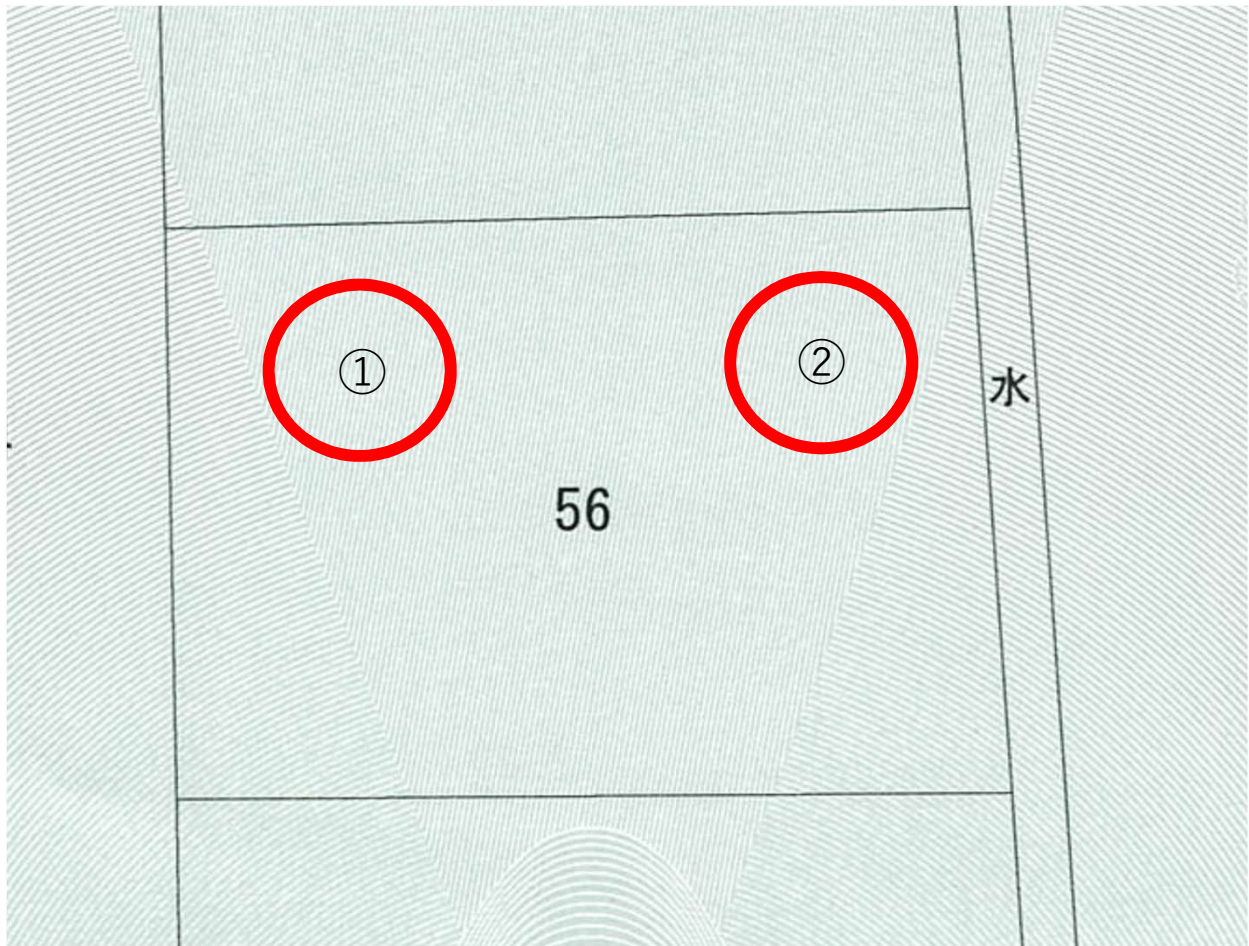




写真撮影方向1



写真撮影方向2



①



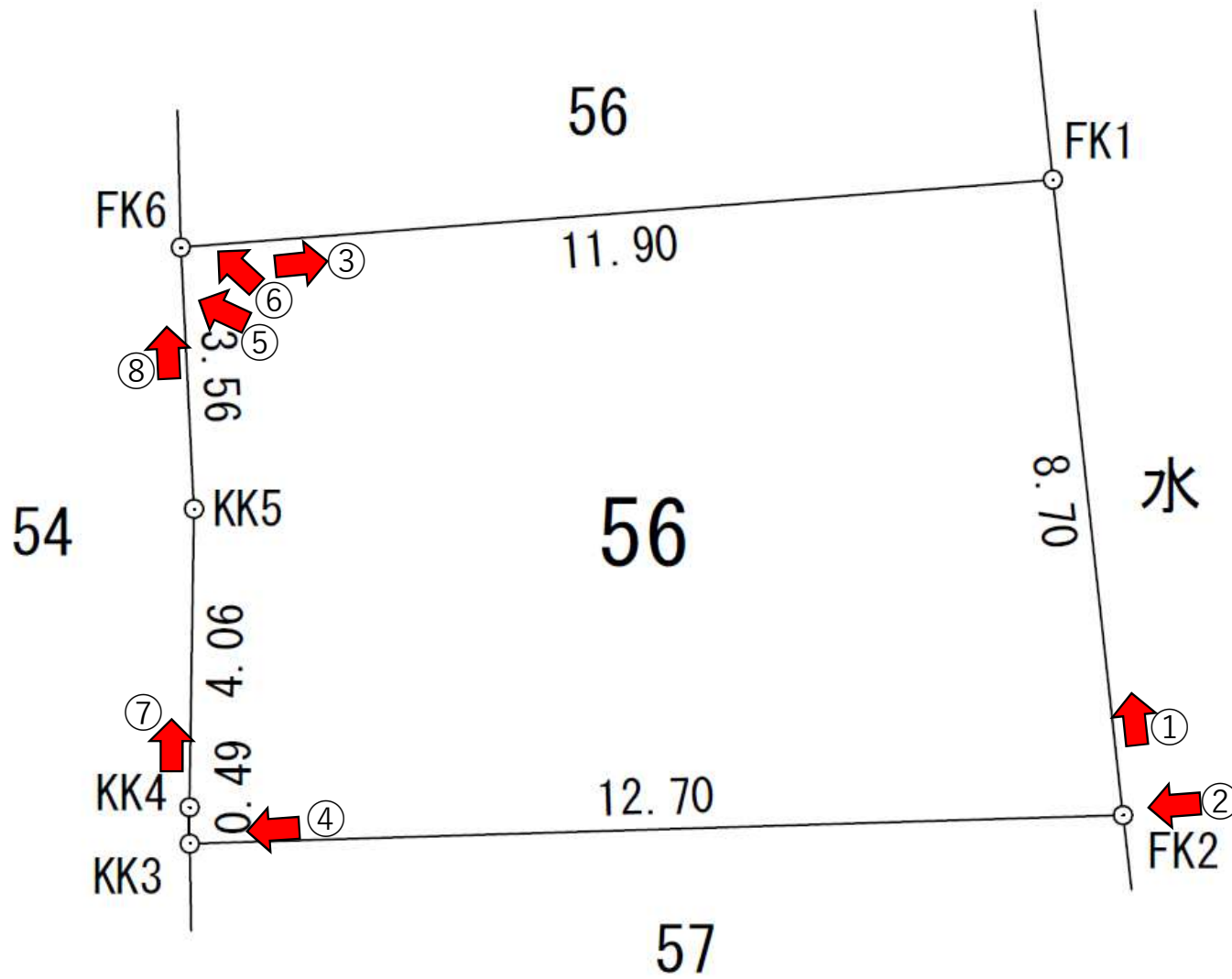
②全体



②深さ



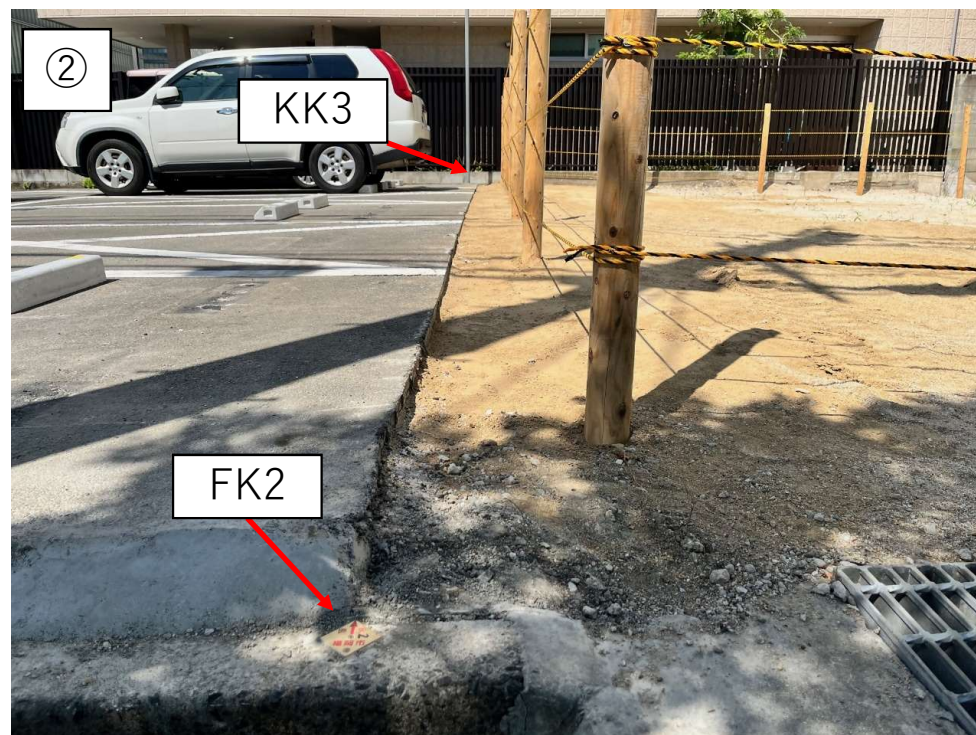
隣地との高低差写真撮影向き



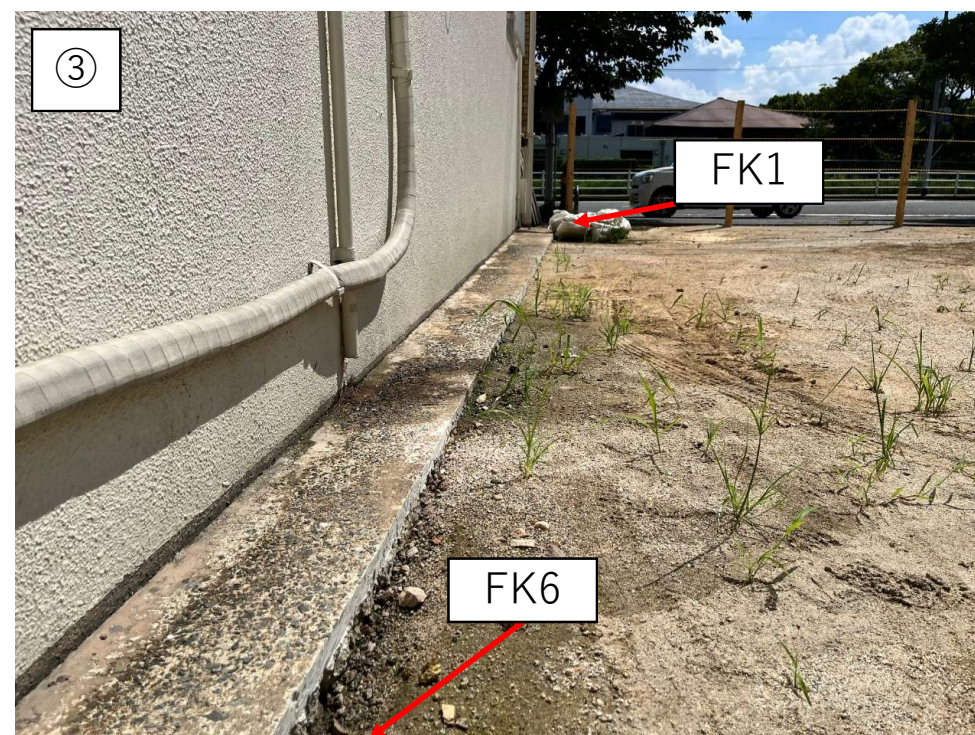
歩道との高低差



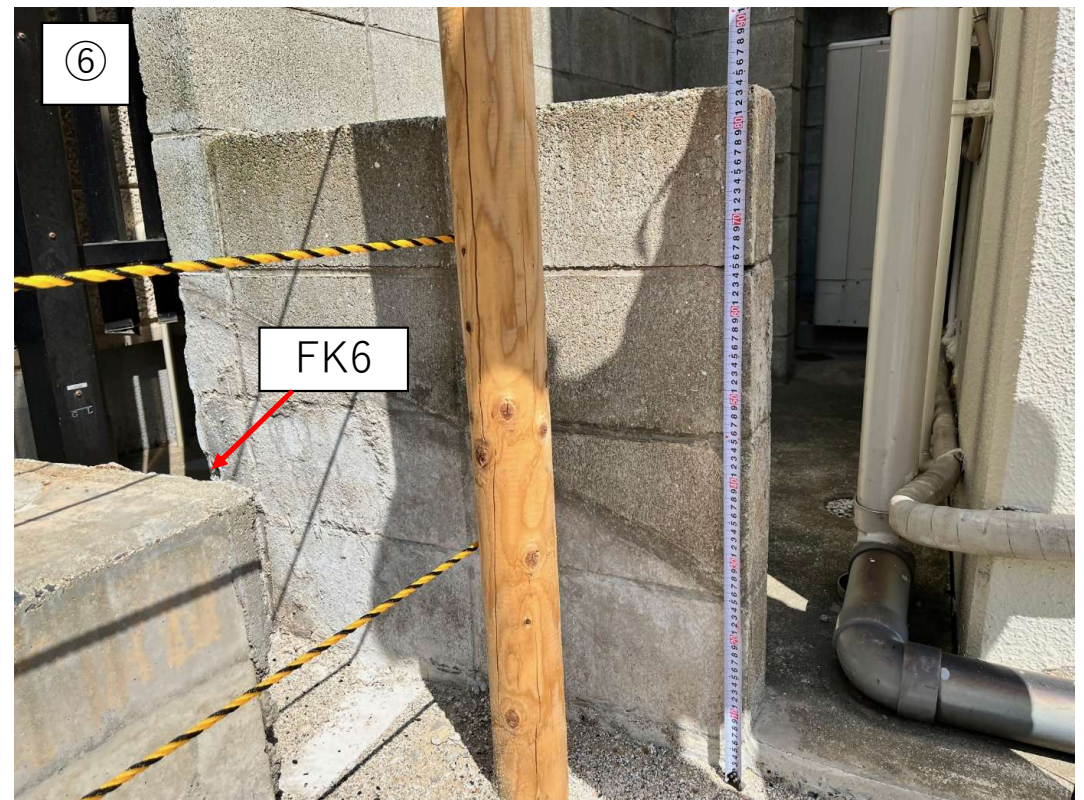
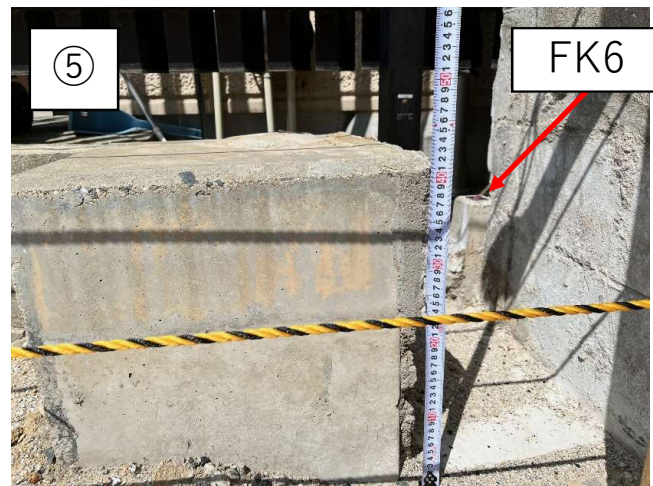
黒門2区57番付近との高低差



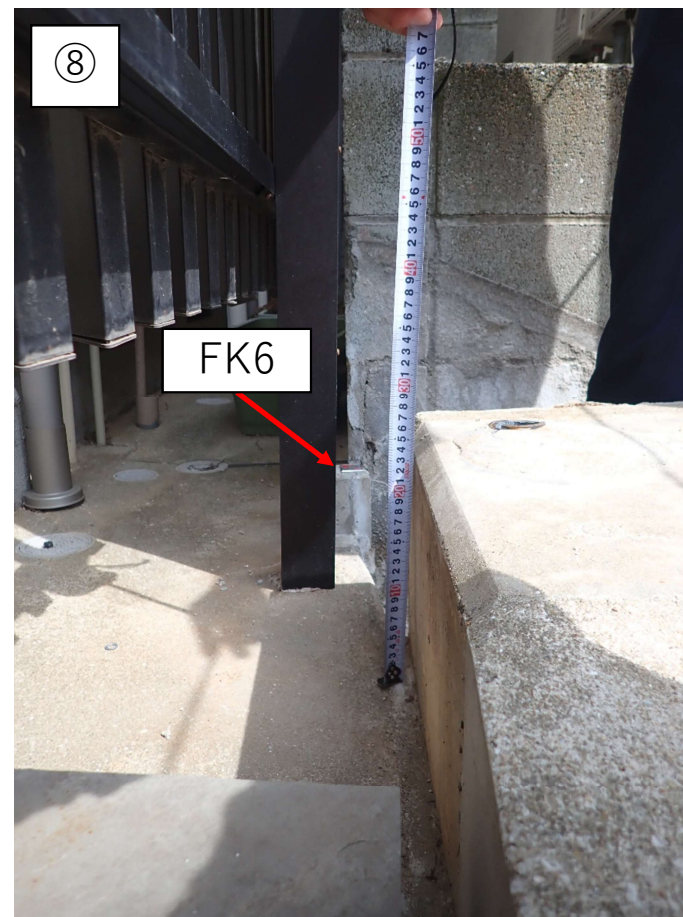
黒門2区55番付近との高低差



黒門2区54番付近の高低差（コンクリートブロック）



黒門2区54番付近の高低差（コンクリートブロック）



中心地 | 福岡市中央区黒門 付近

区域区分	市街化区域
用途地域	商業地域（詳細は こちら をクリック）
建蔽率（％）	80
容積率（％）	400
外壁の後退距離（m）	なし
建築物高さの最高限度（m）	なし
指定区域区分界	なし
特別用途地区	なし
高度地区	なし
高度利用地区	なし
防火・準防火地域	準防火地域
風致地区	なし
駐車場整備地区	なし
臨港地区	なし
特別緑地保全地区	なし
流通業務地区	なし
生産緑地地区	なし
一団地の住宅施設	なし
地区計画等	なし
土地区画整理事業	なし
建築協定	なし
緑地協定	なし
特定まちづくりルール	なし
都市計画道路（詳細は こちら をクリック）	なし
都市景観形成地区	なし
景観計画区域	歴史・伝統ゾーンに該当します。（詳細は こちら をクリック）
屋外広告物地域区分	商業・沿道系地域に該当します。（詳細は こちら をクリック）
屋外広告物禁止地域	禁止地域に該当します。（詳細は こちら をクリック）
その他	市街化区域内で、防火地域及び準防火地域以外の区域は、建築基準法第22条の規定に基づく区域が指定されています。 主なお問い合わせ先（ こちら をクリック） 重要事項説明等に関する情報（ こちら をクリック）

（注）上記情報は、都市計画などの内容を証明するものではありません。
また、パソコンの環境により、画面上や印刷時の縮尺と異なる場合があります。

<主なお問い合わせ先>

●都市計画道路（図中の黒太線）	： 交通計画課	TEL092-711-4393（直通）
●市街化調整区域における建築行為	： 開発・建築調整課	TEL092-711-4588（直通）
●市街化調整区域における建蔽率、容積率	： 建築指導課	TEL092-711-4575（直通）
●景観計画	： 都市景観室	TEL092-711-4589（直通）
●屋外広告物	： 都市景観室	TEL092-711-4395（直通）
●風致地区、緑地協定	： みどり活用課	TEL092-711-4367（直通）
●建築協定	： 開発・建築調整課	TEL092-711-4777（直通）
●日影規制、角地緩和	： 建築審査課	TEL092-711-4577（直通）

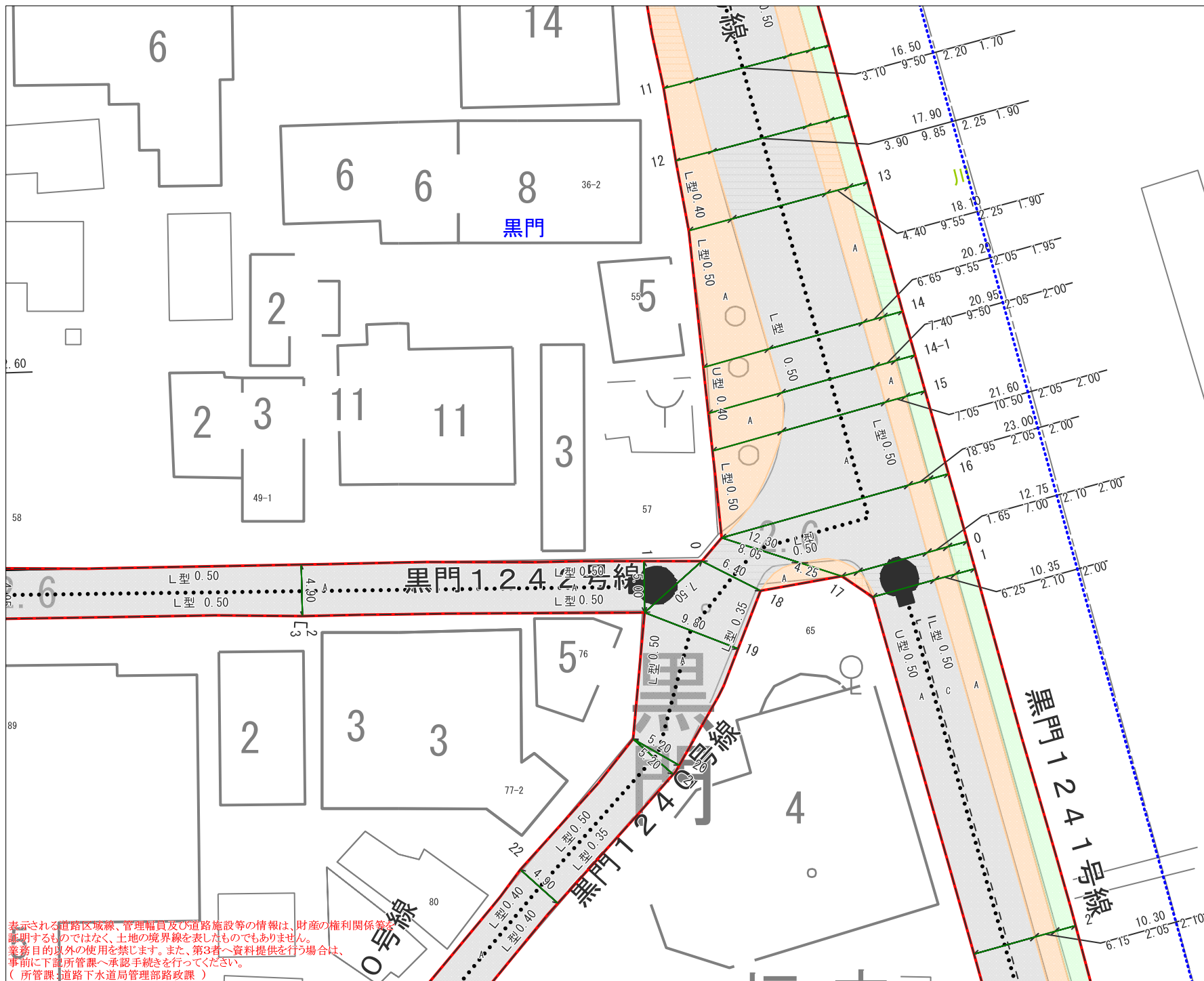
その他、都市計画に関する内容は、都市計画課でご確認ください。TEL092-711-4388（直通）

福岡市Webまっぷ - 都市計画情報

2025/9/4 17:34:7

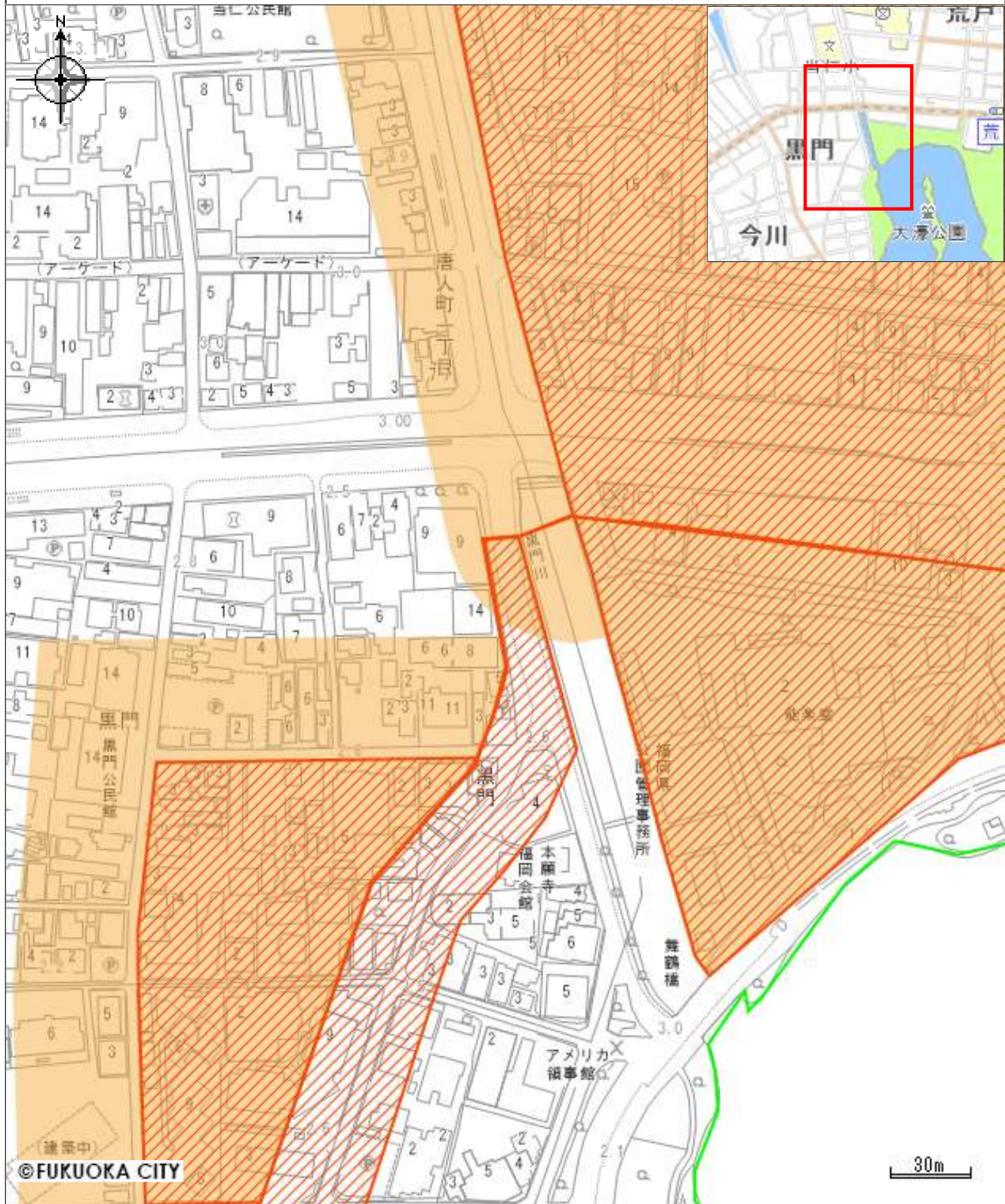
Copyright(C)Fukuoka City.All Rights Reserved.

福岡県 公園管理事務所



埋蔵文化財（遺跡）分布マップ

中心地 | 福岡市中央区黒門 付近



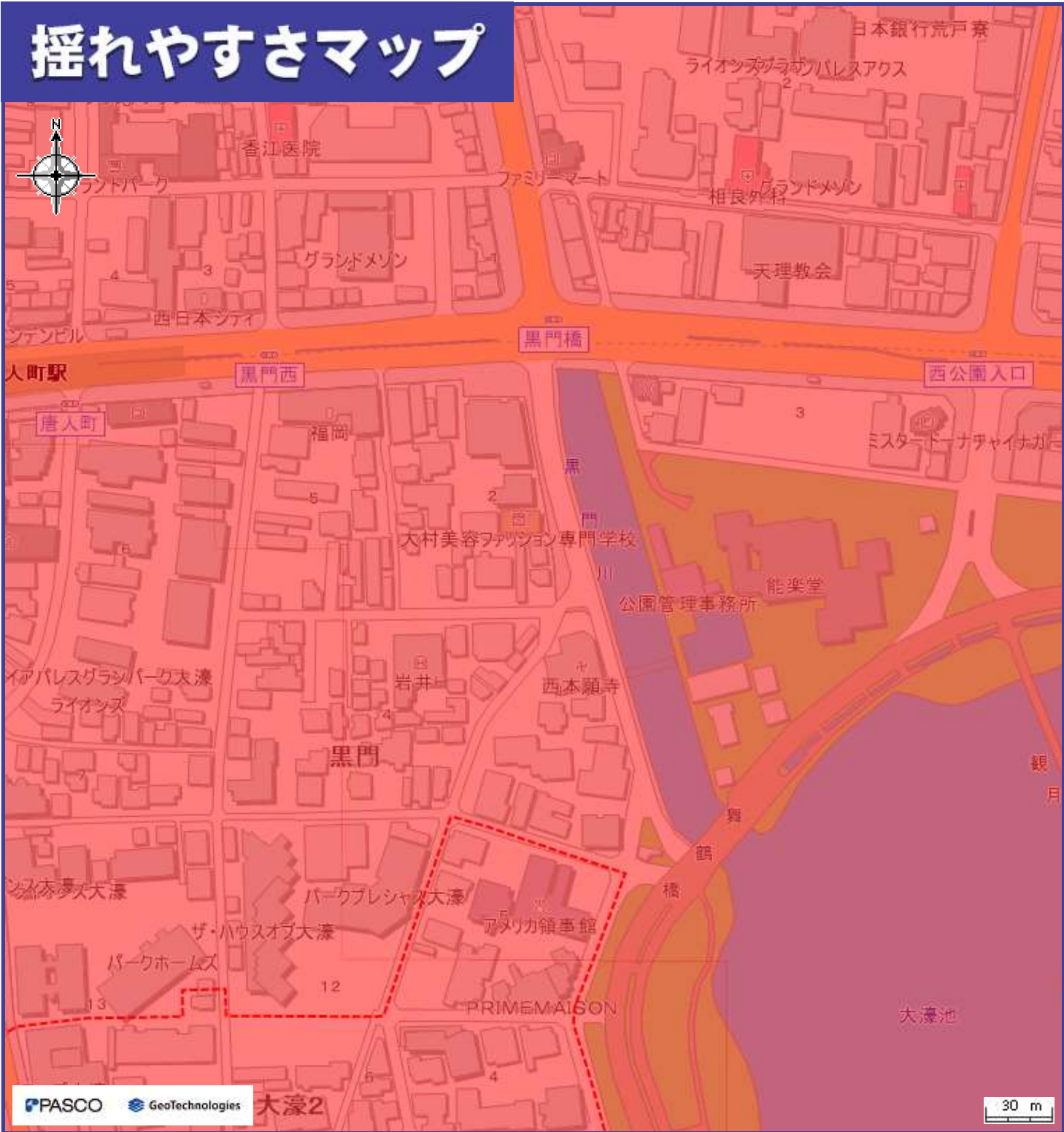
凡例

包蔵地
 隣接地
 史跡

文化財保護法上の手続きには、最新の埋蔵文化財（遺跡）分布マップをご確認ください。
 手続き方法等の詳細については、webサイト「福岡市の文化財」（<https://bunkazai.city.fukuoka.lg.jp/>）
 をご覧ください。










印刷日時:2025/09/04 17:46:33

揺れやすさマップ



わが家の避難所

凡例

避難所・避難場所		揺れやすさマップ	
	避難所		5弱
	避難場所		5強
	小学校通学区域		6弱
	避難所までの経路（マップに書き込みましょう）		6強
			警固断層帯（推定）

- システムでレイヤーを非表示とした避難所・災害種別等は、印刷されませんので、十分にご注意ください。
- 地震の大きさによっては、このマップで示した以外の場所にも被害が発生する可能性がありますので、十分にご注意ください。
- 日頃から地域や家族と話し合い、自分の避難先や避難経路を確認し、マップに書き込んでおきましょう。

洪水ハザードマップ

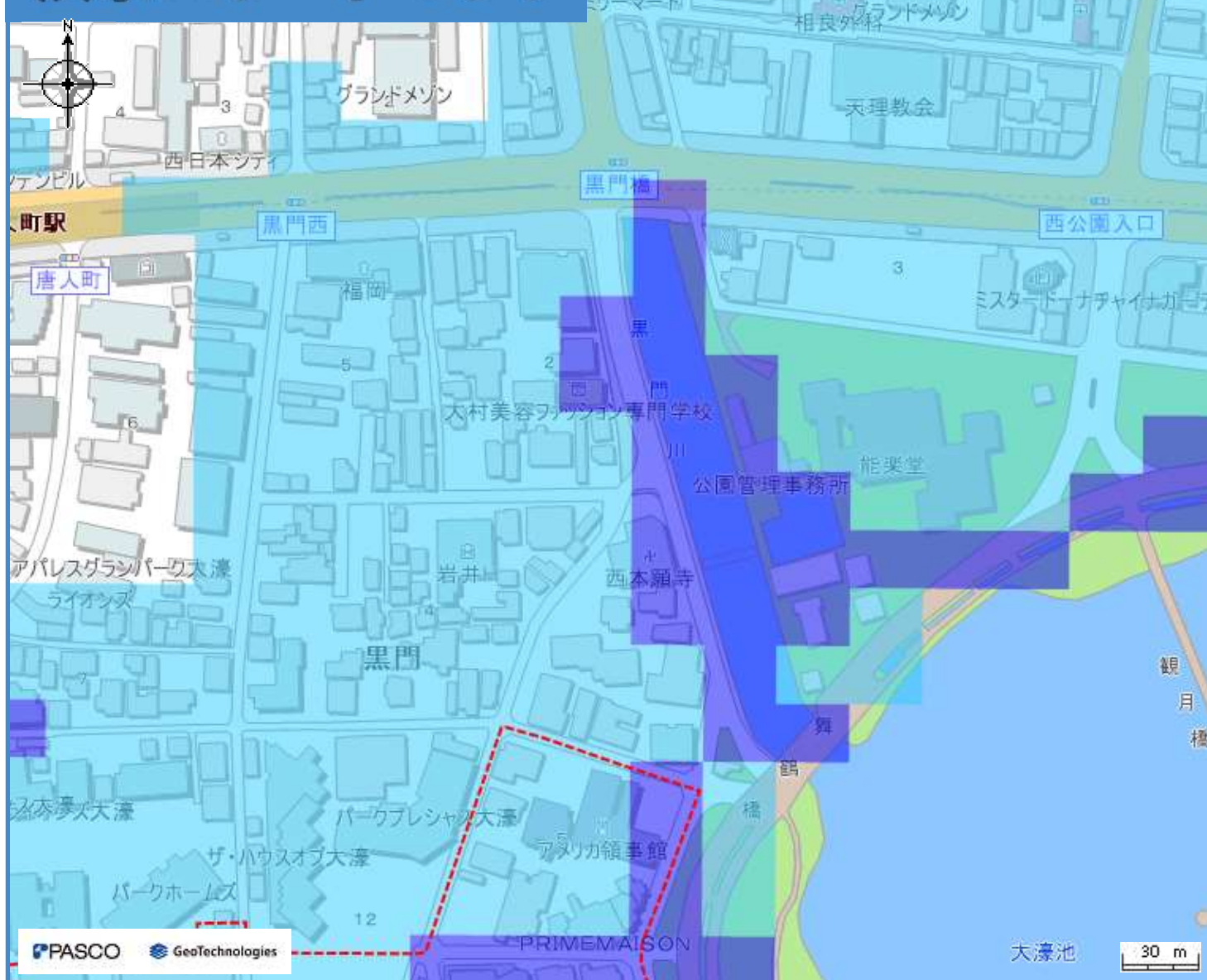


わが家の避難所

凡例


























洪水浸水想定区域			避難所・避難場所	
想定最大規模		参考：計画規模	避難所 (洪水時使用可)	避難所 (洪水時使用可、土砂使用不可)
0.5m未満の区域	0.5m未満の区域	0.5m未満の区域	避難場所 (洪水時使用可)	避難場所 (洪水時使用可、土砂使用不可)
0.5～1.0mの区域	0.5～1.0mの区域	0.5～1.0mの区域	小学校通学区域	避難所までの経路 (マップに書き込みましょう)
1.0～2.0mの区域	1.0～2.0mの区域	1.0～2.0mの区域	地下道（アンダーパス）	
2.0～3.0mの区域	2.0～3.0mの区域	2.0～3.0mの区域	地下道（アンダーパス）	地下街
3.0～5.0mの区域	3.0～5.0mの区域	3.0～5.0mの区域	水位観測所	
5.0～10.0mの区域	5.0～10.0mの区域	5.0～10.0mの区域	水位観測所(洪水)	
10.0～20.0mの区域	平成21年7月豪雨の浸水実績 にもとづいた浸水想定区域		<div>・システムでレイヤーを非表示とした避難所・災害種別等は、印刷されませんので、十分にご注意ください。</div> <div>・雨の降り方によって浸水の状況が変わるため、このマップで示した以外の場所も浸水する可能性がありますので、十分にご注意ください。（想定河川：多々良川、宇美川、御笠川、那珂川、樋井川、室見川、瑞梅寺川、雷山川）</div> <div>・日頃から地域や家族と話し合い、自分の避難先や避難経路を確認し、マップに書き込んでおきましょう。</div>	
氾濫流 河岸侵食				
浸水継続時間		平成21年7月豪雨の浸水実績にもとづいた浸水想定区域		
12時間未満の区域				
12時間～1日未満の区域				
1日～3日未満の区域				
3日～1週間未満の区域				

洪水ハザードマップ



わが家の避難所

凡例

洪水浸水想定区域				避難所・避難場所	
想定最大規模			参考：計画規模		
	0.5m未満の区域			0.5m未満の区域	
	0.5～1.0mの区域			0.5～1.0mの区域	
	1.0～2.0mの区域			1.0～2.0mの区域	
	2.0～3.0mの区域			2.0～3.0mの区域	
	3.0～5.0mの区域			3.0～5.0mの区域	
	5.0～10.0mの区域			5.0～10.0mの区域	
	10.0～20.0mの区域		平成21年7月豪雨の浸水実績 にもとづいた浸水想定区域		
	氾濫流				
浸水継続時間			 平成21年7月豪雨の浸水実績 にもとづいた浸水想定区域		
	12時間未満の区域				
	12時間～1日未満の区域				
	1日～3日未満の区域				
	3日～1週間未満の区域				
 避難所 (洪水時使用可)			 避難所 (洪水時使用可、土砂使用不可)		
 避難場所 (洪水時使用可)			 避難場所 (洪水時使用可、土砂使用不可)		
 小学校通学区域			 避難所までの経路 (マップに書き込みましょう)		
地下道（アンダーパス）			地下街		
 地下道（アンダーパス）			 地下街		
水位観測所					
 水位観測所(洪水)					
<ul style="list-style-type: none">システムでレイヤーを非表示とした避難所・災害種別等は、印刷されませんので、十分ご注意ください。雨の降り方によって浸水の状況が変わるため、このマップで示した以外の場所も浸水する可能性がありますので、十分ご注意ください。（想定河川：多々良川、宇美川、御笠川、那珂川、樋井川、室見川、瑞梅寺川、雷山川）日頃から地域や家族と話し合い、自分の避難先や避難経路を確認し、マップに書き込んでおきましょう。					

高潮ハザードマップ



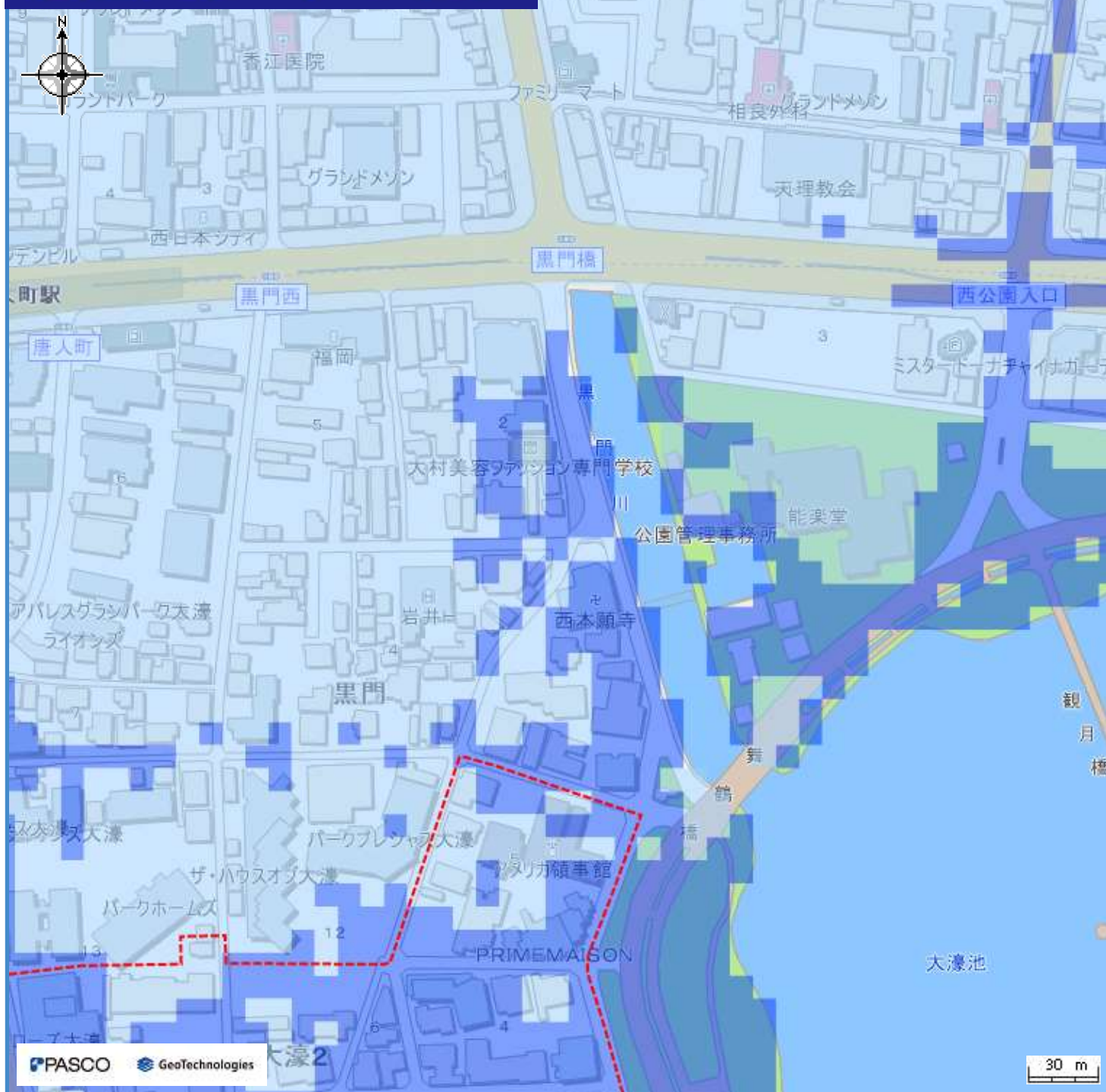
わが家の避難所

凡例

避難所・避難場所		高潮浸水継続時間	
避難所（高潮時使用可）	避難場所（高潮時使用可）	12時間未満の区域	12時間～1日未満の区域
小学校通学区域	避難所までの経路 (マップに書き込みましょう)	地下道（アンダーパス）	地下街
高潮浸水想定区域		地下道（アンダーパス）	地下街
0.5m未満	0.5m以上 1.0m未満	水位観測所	
1.0m以上 3.0m未満	3.0m以上	水位観測所(高潮)	

- ・システムでレイヤーを非表示とした避難所・災害種別等は、印刷されませんので、十分にご注意ください。
- ・状況によっては、このマップで示した以外の場所も浸水等が発生する可能性がありますので、十分にご注意ください。
- ・日頃から地域や家族と話し合い、自分の避難先や避難経路を確認し、マップに書き込んでおきましょう。

高潮ハザードマップ



わが家の避難所

凡例

避難所・避難場所		高潮浸水継続時間	
避難所（高潮時使用可）	避難場所（高潮時使用可）	12時間未満の区域	12時間～1日未満の区域
小学校通学区域	避難所までの経路 (マップに書き込みましょう)	地下道（アンダーパス）	地下街
高潮浸水想定区域		地下道（アンダーパス）	地下街
0.5m未満	0.5m以上 1.0m未満	水位観測所	
1.0m以上 3.0m未満	3.0m以上	水位観測所(高潮)	











- ・システムでレイヤーを非表示とした避難所・災害種別等は、印刷されませんので、十分にご注意ください。
- ・状況によっては、このマップで示した以外の場所も浸水等が発生する可能性がありますので、十分にご注意ください。
- ・日頃から地域や家族と話し合い、自分の避難先や避難経路を確認し、マップに書き込んでおきましょう。

内水ハザードマップ



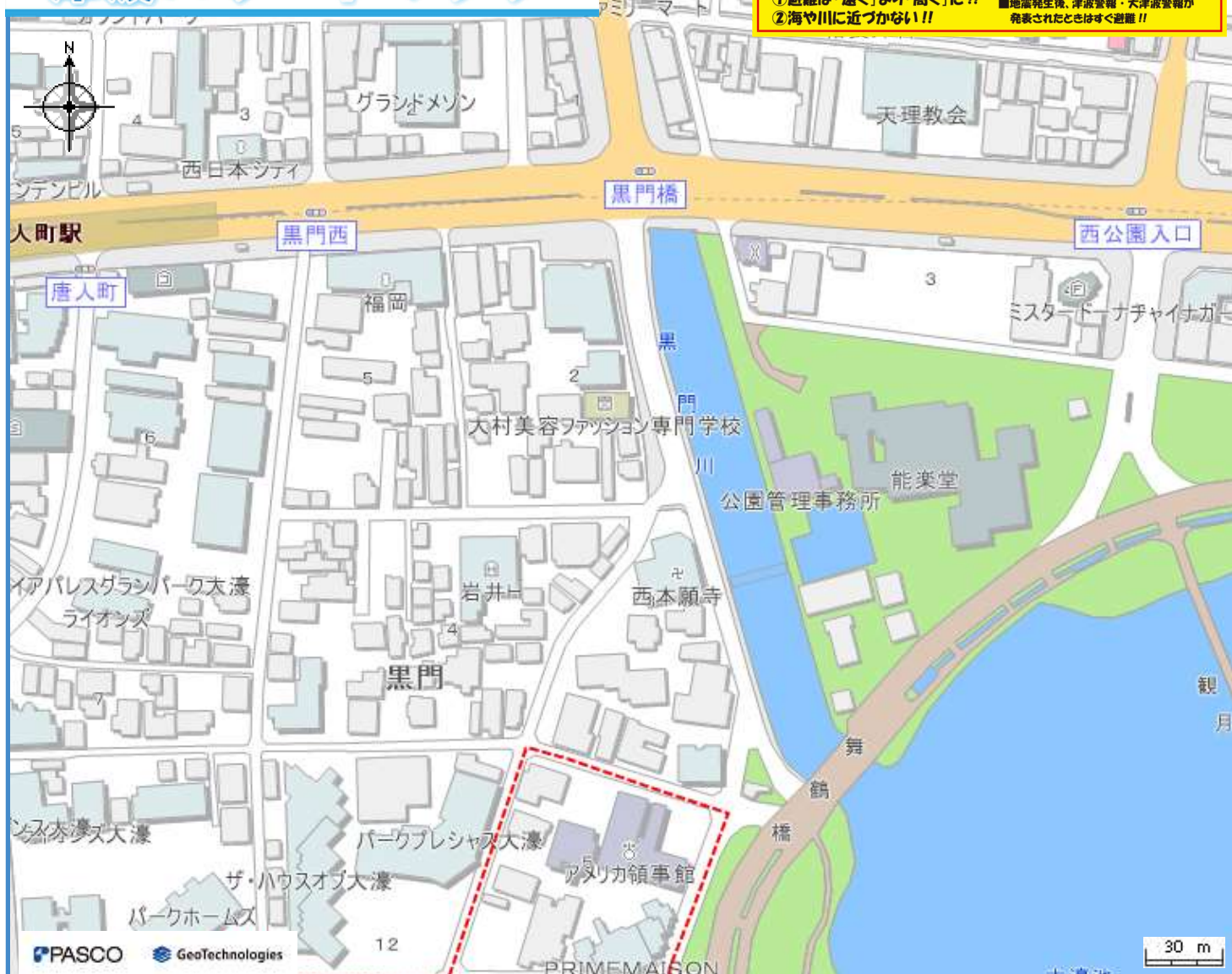
わが家の避難所

凡例

避難所・避難場所		内水浸水想定区域	
 避難所(内水時使用可)	 小学校通学区域	 0.5m未満の区域	 0.5～1.0mの区域
 避難所までの経路（マップに書き込みましょう）		 1.0～3.0mの区域	 内水氾濫のシミュレーション実施範囲
地下道（アンダーパス）	地下街	水位観測所	
 地下道（アンダーパス）	 地下街	 水位観測所(内水)	

- システムでレイヤーを非表示とした避難所・災害種別等は、印刷されませんので、十分にご注意ください。
- 雨の降り方によって浸水の状況が変わるため、このマップで示した以外の場所も浸水する可能性がありますので、十分にご注意ください。**内水ハザードマップは博多駅、天神周辺地区のみ作成しています。博多駅、天神周辺地区以外は今後公表して参ります。**
- 日頃から地域や家族と話し合い、自分の避難先や避難経路を確認し、マップに書き込んでおきましょう。

津波ハザードマップ

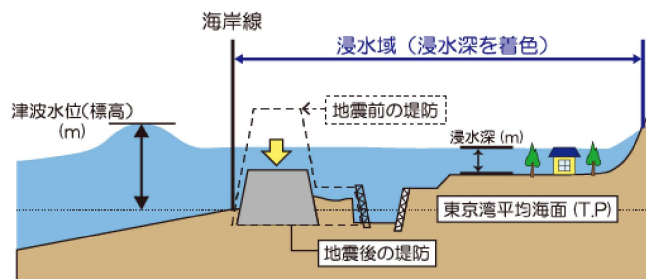


わが家の避難所

凡例

避難所・避難場所	
	避難所（津波時使用可）
	避難場所（津波時使用可）
	小学校通学区域
	避難所までの経路（マップに書き込みましょう）
津波浸水想定区域（基準水位）	
	0.3m未満
	0.3m～0.5m未満
	0.5m～1.0m未満
	1.0m～3.0m未満
	3.0m～5.0m未満
	5.0m～10.0m未満
地下道（アンダーパス）	
	地下道（アンダーパス）
地下街	
	地下街

浸水域と浸水深の模式図



※日本の土地の高さ（標高 T.P.）は、東京湾の平均海面を基準（標高 0m）として測られており、津波水位（標高 T.P.）は、この東京湾平均海面からの高さを示しています。

博多湾の期望平均満潮位：TP1.16m

※期望平均満潮位とは、各月の朔（新月）または望（満月）の日の前 2 日、後 4 日以内に観測された最高満潮位の年平均値。

- ・システムでレイヤーを非表示とした避難所・災害種別等は、印刷されませんので、十分にご注意ください。
- ・津波の大きさによって浸水の状況が変わるため、このマップで示した以外の場所も浸水する可能性がありますので、十分にご注意ください。
- ・日頃から地域や家族と話し合い、自分の避難先や避難経路を確認し、マップに書き込んでおきましょう。

農業用ため池ハザードマップ



わが家の避難所

凡例

避難所・避難場所		ため池浸水想定区域	
	避難所(ため池決壊時使用可)		深さ0.5m未満
	避難所(条件付き)		深さ0.5m～1.0m未満
	避難場所(ため池決壊時使用可)		深さ1.0m～3.0m未満
	避難場所(条件付き)		深さ3.0m以上
	小学校通学区域		ため池堤防が壊れる位置 (想定)
	避難所までの経路 (マップに書き込みましょう)		

システムでレイヤーを非表示とした避難所・浸水情報等は、印刷されませんので、十分ご注意ください。
 雨の降り方によって浸水の状況が変わるため、このマップで示した以外の場所も浸水する可能性がありますので、十分ご注意ください。
 日頃から地域や家族と話し合い、自分の避難先や避難経路を確認し、マップに書き込んでおきましょう。

土砂災害ハザードマップ



わが家の避難所

凡例

避難所・避難場所	
	避難所(土砂使用可)
	避難所(土砂使用可、洪水時使用不可)
	避難場所(土砂使用可)
	避難場所(土砂使用可、洪水時使用不可)
	小学校通学区域
	避難所までの経路（マップに書き込みましょう）
土砂災害警戒区域	新たな土砂災害警戒区域
	調査箇所

避難の準備を始める目安

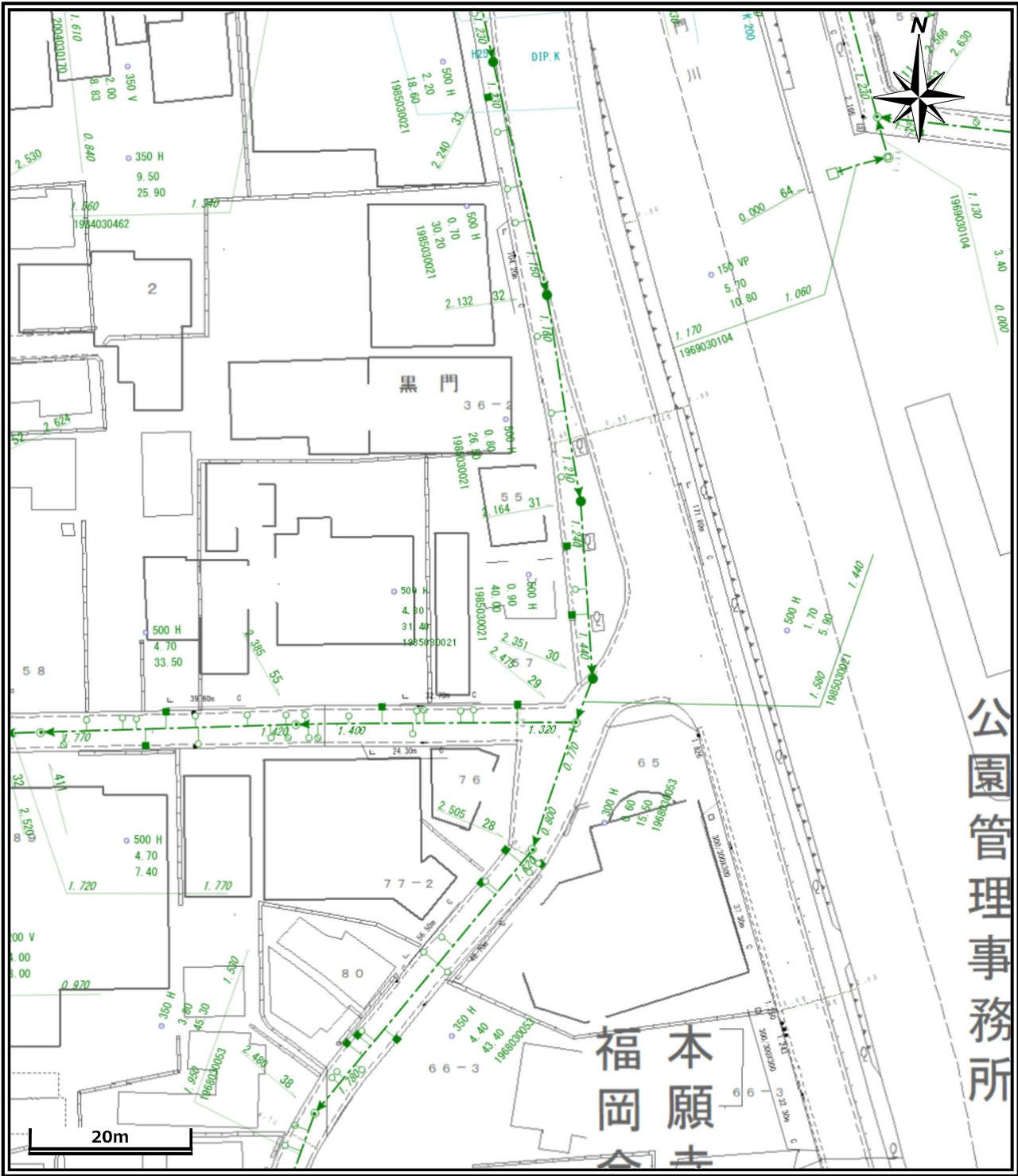
土砂災害の危険性が高くなってきた場合には、**避難準備情報**が発令されますので、発令された場合には、**避難行動**を開始しましょう。また、避難準備情報が発令されていない場合でも、危険を感じる場合には自主的に避難行動を開始しましょう。

- システムでレイヤーを非表示とした避難所・災害種別等は、印刷されませんので、十分ご注意ください。
- 状況によっては、このマップで示した以外の場所にも被害が発生する可能性がありますので、十分ご注意ください。
- 日頃から地域や家族と話し合い、自分の避難先や避難経路を確認し、マップに書き込んでおきましょう。



福岡市公共下水道台帳施設平面図

出力：令和7年10月2日
福岡市道路下水道局



工事・設計業務関係のお客様へ

本図面を含む公共下水道台帳施設平面図の写しは、あくまで 参考図 であり、本管・人孔・汚水枳・取付管などの位置は現地と異なる場合があります。この為、この図面を工事・設計などの資料として利用される場合は現場確認とともに、下水道管理課職員との 事前協議 や 工事竣工図 による確認をお願いします。また、協議内容が変更された場合は、再度協議をお願いします。

既存の下水道施設と下水道維持管理指針に基づく近接工事に該当、又は、近接する可能性のある場合は、**試掘および 探査ボーリング**等の事前調査を実施すると共に必ず現場での確認を行ってください。

万一、福岡市の下水道施設に損傷等を与えた場合は、その施設の復旧等に要した費用を請求します。

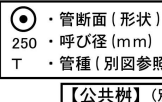
0071 5B	0060 1B	0060 2B
0071 5C	0060 1C	0060 2C
0071 5D	0060 1D	0060 2D

一般のお客さま（不動産業等を含む）へ

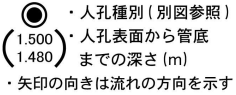
本図面は、道路工事等により現地の状況と異なる場合があります。既存の道路施設や建物の位置関係等について特定するものではないため、下水道に関する参考資料として利用をお願いいたします。

また、本図面を許可なく複製・転載・配布することを禁じます。

【凡例】














【人孔と接続管渠】



※別図参照となっている凡例図が必要な方は、下水道管理課職員へ申し出てください。

西部ガス株式会社 都市ガス埋設管確認サービス 回答図

凡例	
	300mm
	250mm
	200mm
	150mm
	100mm
	80mm
	75mm
	50mm
	供給管
	供給エリア外
	調査依頼箇所

【注意事項】

- ・ 表示される情報は、低圧本支管の有無と口径です
- ・ 中圧・高圧本管、LPガス管は表示していません
（供給管表示ご希望の場合はお問い合わせ時にシステムにて選択ください）
- ・ 本サービスにより損害が生じた際も、一切責任を負いかねますのでご了承ください
- ・ 本図面を掘削工事の資料として利用することは固く禁止します